

# 平成 1 8 年度科学技術関係予算の 編成に向けて

平成 1 7 年 1 1 月 2 8 日  
総 合 科 学 技 術 会 議

# 平成18年度科学技術関係予算の編成に向けて

平成18年度は、**第3期科学技術基本計画の初年度**に当たる重要な年度

科学技術関係予算の改革に向けた取組を踏まえ、「**選択と集中**」の考え方で、**真に重要な施策の重点化**や**施策の見直し**等を進める

「**社会・国民に支持され、成果を還元する科学技術**」を目指した取組を進める

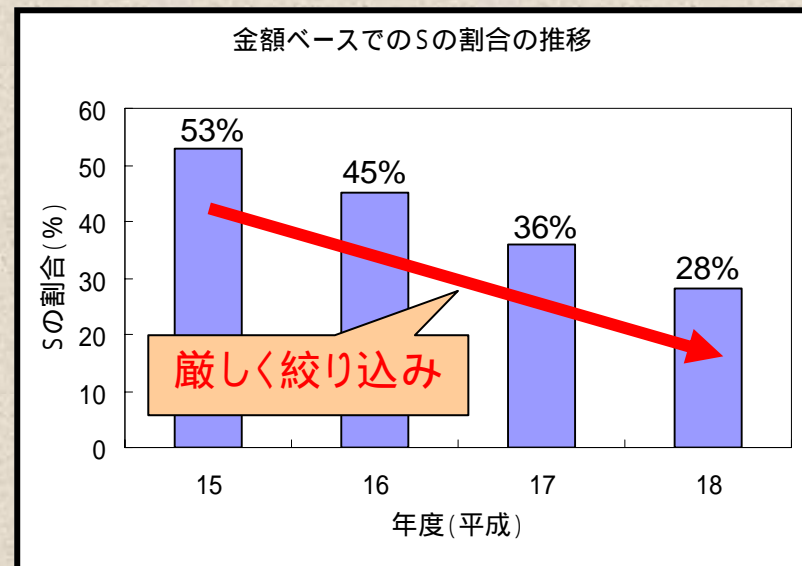


第3期科学技術基本計画の初年度に相応しい  
予算編成になるよう科学技術関係予算を充実

# 科学技術関係予算の改革に向けた取組

## 優先順位付け等の厳密な実施

- ・重要大型施策にも大胆にメスを入れ、施策を分割してきめ細やかにチェックするなど、**一層メリハリの効いた優先順位(SABC)付けを実施**
- ・独立行政法人等の運営費交付金による主要業務について、見解をとりまとめ



## 独立行政法人、国立大学法人等の科学技術関係活動の把握・所見とりまとめ (新たな取組)

- ・予算編成段階では内容把握に限界がある法人の科学技術関係活動に切り込む
- ・各種指標等を用いて、**法人のアウトプットを把握・分析・公表し、法人改革を促す**

## 大規模新規研究開発事前評価

- ・国費総額約300億円以上の大規模研究開発について、厳正な事前評価を実施  
(今後、事前評価に加え、中間評価、事後評価、追跡評価を実施)

# 科学技術関係予算編成に向けての重点事項

科学技術関係概算要求総額：3.8兆円

従来以上にメリハリの  
効いた優先順位付け等



特に優先度の高い施策

5,813億円(全体の約15%、前年度の約25%から  
厳しく絞り込み)

これらの施策は、**予算配分の重点化促進加算の  
枠組も活用して積極的に実施**する必要がある

独法の重要施策も、上記枠組等を活用して選択と集中

優先順位付けにおけるS及びA、大規模新規研究開発の事前評価で実施することが適当とされた施策

# 科学技術関係予算編成に向けての重点事項

## 【優先度の高い施策の例】

### 科学研究費補助金のうち 世界的に突出した研究の支援等

- 概算要求額: 1,375億円(65億円増) - 文部科学省

・独創的・先駆的な研究や若手研究者の支援により、日本の未来を拓く。

【研究例】

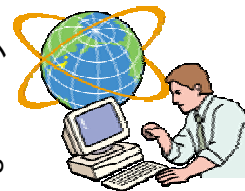
- ・ 脳の働きを支える神経情報伝達の基本原理の解明
- ・ 有害副産物を出さずに医薬品等を合成する新有機反応の開発
- ・ 世界が認める日本独自の基本ソフト(トロン)の開発 など



### 情報セキュリティ関係のうち サイバー攻撃防止対策

- 概算要求額: 13億円(新規) - 総務省

・迷惑メール等のサイバー攻撃を未然防止し、ネットワークをより安全に利用可能とする。



### 地震・津波観測・ 監視システム

- 概算要求額: 26億円(新規) - 文部科学省

・地震・津波の観測・監視のための海底ネットワークを構築し、防災・減災対策を図る。



### エイズ・肝炎・新興・再興感染症研究

- 概算要求額: 56億円(11億円増) - 厚生労働省

・エイズや鳥インフルエンザ等の生命を脅かす感染症から国民の健康を守る。



# 科学技術関係予算の効率的執行と事後チェック

## 独立行政法人、国立大学法人等の活動把握と改革加速化

- 独法等の科学技術関係活動の把握・所見とりまとめの取組を抜本的に強化し、必要な場合には改善措置を求めるなど、**法人改革の加速化**を促進(事後チェック)

## 科学技術連携施策群の本格的推進

- 不必要な重複等の**府省縦割りの弊害排除**や**連携強化**等の活動を本格化(要求段階及び執行段階)

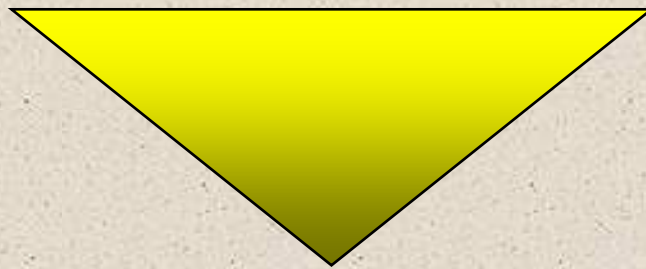
## 研究費配分における無駄の徹底排除

- 研究費配分の不合理な重複や**研究費の過度の集中**をチェックするため競争的研究資金に府省直轄プロジェクトを加えた府省横断的なシステムを構築(執行段階)

# 平成18年度科学技術関係予算の編成に向けて

- ・特に優先度の高い施策は重点化促進加算の活用等により重点化するなど科学技術関係予算を充実

- ・独法等の活動把握と改革加速化
- ・科学技術連携施策群の本格的推進
- ・研究費配分の無駄の徹底排除



第3期科学技術基本計画の初年度に相応しい予算編成